

Japan Network Infrastructure Strategies (Japanese Version with Key English Language Reports)

通信事業者、企業ユーザー共に、ネットワークの大規模化、複雑化によって、信頼性、セキュリティ、管理の容易性、柔軟性といった面で高いレベルが求められるようになってきています。IDC Japan 年間情報提供サービス「Japan Network Infrastructure Strategies (Japanese Version with Key English Language Reports)」では、国内ネットワーク機器市場の動向を詳細に分析し、各製品分野について、キートrend、競合分析、市場動向と将来展望を提供します。2025 年は、データセンターのネットワークおよびセキュリティに関して、市場動向や技術トレンドの分析に取り組んでまいります。

MARKETS AND SUBJECTS ANALYZED

- ルーター
- イーサネットスイッチ
- 無線 LAN
- クラウド管理型ネットワーク
- SDN、ネットワーク運用自動化
- ワイヤレスインフラ
- データセンターネットワーク

CORE RESEARCH

- 国内企業向けネットワーク機器市場 予測
- 国内ネットワーク機器市場 シェア
- 国内キャリアネットワークインフラ市場 予測
- 国内クラウド管理型ネットワーク/SDN 市場予測
- 国内ネットワーク機器市場 企業ユーザー調査
- 国内クラウド管理型ネットワーク市場 シェア
- 国内データセンターネットワーク/セキュリティ市場分析
- IDC FutureScape: Worldwide Future of Connectedness 2025 Predictions - Japan Implications

上記リサーチは市場環境などの変化に応じて変更される可能性があります。発行レポートをご覧になりたい場合は以下 Web サイトをご参照ください。: [Japan Network Infrastructure Strategies \(Japanese Version with Key English Language Reports\)](#).

KEY QUESTIONS ANSWERED

1. 企業ネットワークインフラが克服すべき課題は何か？
2. 通信事業者はネットワークインフラをどのように最新化しているのか？
3. 新たな企業ネットワークの運用管理手法は、市場の主流になり得るのか？
4. 企業ユーザーのネットワークに関する課題は何か？また、その課題に応えるためにネットワークインフラに求めるものは？
5. 成熟化が進む市場でネットワーク機器ベンダーが勝ち残るためのポイントは何か？

COMPANIES ANALYZED

IDC では、次のベンダーの企業戦略、競合状況などの比較/分析を行います（アルファベット順、50 音順）。

APRESIA Systems、NEC、アライドテレシス、アラクスラネットワークス、アリスタネットワークス、シスコシステムズ、ジュニパーネットワークス、日本ヒューレット・パッカード、ノキア、フォーティネット、富士通、ヤマハ、その他